

こ 恵那の宝

次世代育成支援行動計画を作成 はぐく みんなで育もう きらきら



▲びかりんコンサート（恵那市共同福祉施設）

わが国の急速な少子化の進行は、社会保障をはじめとして今後の社会全体に深刻な影響を与えることが懸念されます。このような中で、平成15年7月に施行された次世代育成支援対策推進法に基づき、全国の自治体に次世代育成支援に係る行動計画の策定が義務付けられました。市では、子どもたちは「恵那市の次世代を担う宝である」という視点に立って、次世代育成支援行動計画を策定しました。この計画の策定に当たっては、ニーズ調査を実施し、72人の公募委員および関係委員からなる地域協議会を設けて検討し策定しました。その概要について紹介します。

計画の目的

この計画は、子どもの健全育成と子育て家庭の支援に総合的に取り組むことで、子どもが健やかに生まれ、育成される社会の形成を図ることを目的とします。

計画の期間

この計画は、平成17年度を初年度とし、平成21年度までの5年間を前期計画、平成22年度から平成26年度までを後期計画とする10年間の計画です。

計画の推進と評価体制

市民の構成員からなる次世代育成市民会議を、平成17年度に立ち上げて、毎年、計画の評価、進捗よく状況のチェック、施策の見直しの検討、改善などを行っていきます。

計画の基本視点

1 子どもの権利と主体的尊厳の視点

すべての子どもは、大人と同じように人としての権利が保障され、さまざまな権利の主体者として、子どもの意見が尊重されなければなりません。そこで、これらの子どもの権利を保障し、子どもの幸福や利益を守ります。

2 まち全体で子育て家庭を支える視点

子育ては、第一義的にはその親が担うことを前提としながらも、すべての子育ての負担を親に強いるのではなく、行政・市民・企業などが協働し、生活者としての親を支援する視点を持って子育て支援に取り組めます。

3 次世代の親を育む視点

今の子どもたちが、未来の恵那市を担う親世代になることから、郷土を理解し、命の尊さや大切さを学ぶ機会を保障します。さらに生きる力を育み、自立した大人へと成長できるよつ、さまざまな体験の機会確保を重視します。

4 地域に根差した子育て支援展開の視点

平成16年10月に、1市4町1村が合併して、新・恵那市が誕生しました。しかし地域によって子育ての環境は異なり、社会資源やニーズにも違いがあります。そこで、統一の方針を持ちながらも、施策・事業の展開に当たっては、地域の特性に合わせて実施できる視点を持ちます。

計画の基本理念

子どもと子育ての目指すべき姿として次のデザインを描きました。

○子どもの姿

きらきら輝く瞳で明るい笑顔、そしてたくましく、自ら未来を開いていける

○子育て家庭の姿

子育てに夢や希望が持て、生き生きと楽しく暮らせる

○まちの姿

人々が郷土に誇りと愛着をもち、安心して子どもを産み育てられる

また目指すべき姿を実現する計画の基本理念を「みんなで育もうきらきら 恵那の宝」としました。

計画の基本目標

この計画で示す子どもや家庭、地域の目指すべき姿とその基本理念を具現化するために、次の5つの基本目標を掲げ、施策・事業に取り組みで行きます。

1 すべての子育て家庭の「心の豊かさ」な暮らしを応援します

誰もがゆとりをもって子育てに取り組めるよう、多様な保育サービスを実施するとともに、仕事と家庭のバランスが保てるよう、働き方の見直しと、子育てしながら働ける環境の整備を推進します。子育て家庭に対する子育て支援の充実

仕事と家庭の両立支援の充実
社会的支援を要する家庭への支援
充実

2 母と子の「すこやか」な健康づくりを支えます

妊娠、出産にかかわる母親の健康づくりを身体面・精神面の両面から支えるとともに、乳幼児健診などを通して、乳幼児の成長と発達を支援します。母と子の健康づくりの支援充実
小児医療の充実

3 子どもの「明るい笑顔」と若者の「自立」の心を育みます

次の世代を担う子どもたちが、心身ともに健康で、明るく、たくましく成長できるよう、さまざまな体験や交流などを通して、その育ちを支援します。子どもの健やかな成長への支援充実

教育環境の充実

保育サービスなど主要14事業の目標事業量（ ）は力所数

事業・施策名	平成16年度事業量	平成21年度目標事業量
通常保育事業	1025人（18）	899人（16）
低年齢保育事業	188人（13）	232人（14）
延長保育事業	前延長 400人（12）	481人（16）
	後延長 350人（16）	398人（16）
休日保育事業	土曜日 145人（3）	920人（8）
	日曜日 0人	310人（2）
特定保育事業	0日/年	一時保育に合算
一時保育事業	300日/年（1）	1200日/年（4）
病後児保育	施設型 0日/年	0日/年
	派遣型 0日/年	960日/年（1）
ショートステイ事業	0日/年	84日/年（1）
トワイライトステイ事業	0日/年	3日/年（1）
放課後児童健全育成事業	平日 60人（2）	200人（5）
	土曜日 60人（2）	200人（5）
ファミリー・サポート・センター事業	800件/年（1）	1000件/年（2）
地域子育て支援センター事業	6力所	6力所
つどいの広場事業	0力所	2力所

5 子どもの安全確保の取り組み充実 人と人との「つながり」を大切に にしたまちづくりを進めます

地域の交流を促進し、孤立した子どもたちの安全確保の取り組み充実
人と人との「つながり」を大切に
にしたまちづくりを進めます

4 子育てに「安心」「安全」な生活環境をつくりまします

子どもが安心して過ごせるよう、交通安全や防犯対策、子どもが安全に遊べる場の整備を地域ぐるみで取り組むとともに、子連れでの外出で困ることのないよう、子ども連れに配慮したまちづくりを進めます。子どもの安全確保の取り組み充実
子育てにやさしいまちづくり充実
人と人との「つながり」を大切に
にしたまちづくりを進めます

子育てをなくし、まち全体で子育て家庭を見守る環境づくりを進めます。子育て支援関係機関ネットワークの整備
地域活動の活性化

恵那市次世代育成支援行動計画・概要版（全21頁）は、市のホームページでご覧いただくことができます。計画書では基本目標ごとに目標事業名・事業の概要・今後の取り組みを掲載しています。

□問い合わせ 児童福祉課（内線153）
http://www.city.ena.gifu.jp/
info@city.ena.gifu.jp